

〈学校教育目標〉 〇かंगाえる子 〇おもいやる子 〇やりぬく子 〇たくましい子

～栃木市内どこからでも通える“ひまわりの咲く”小規模特認校～ 2020.7.1.

大南小だより 7月号 ~Third Stage~

栃木市立大宮南小学校 TEL:0282-22-1483

<https://tm2.tcn.ed.jp/tochigi-ominami/>

日頃の様子をホームページでもご覧ください。

QRコードから、携帯電話やスマートフォンでもご覧いただけます。



〇子どもたちの笑顔があふれる学校に…

梅雨らしいぐずついた天気が続いています。蒸し暑いなか、汗をかきながら校庭いっぱいにあふれる子どもたちの笑顔を見るたびに、学校が再開した喜びを実感する毎日です。現在のところ、大きく体調を崩す児童もなく、元気いっぱい学習や運動に取り組んでいます。

6月の第2週目に、全校児童に教育相談を実施しました。担任が児童一人一人と時間をとり、学習や友人関係等で悩みがないかを話しました。休業が長かったことや、生活の仕方が変わったこともあり、学習や生活のリズムを取り戻すのに、少し疲れや不安がある児童も見られました。今後の児童指導・学習指導につなげると共に、いつでも相談できる関係を、これからも大切にしていきたいと思ひます。



感染症の予防をしながらの水泳指導も始まりました。“3密”を避け、児童同士が直接身体を接触する活動をしないことや、用具を使い回さない、授業後には児童の触れたところを消毒する等の対策を講じます。健康状態をよく観察しながら、無理のない活動をするよう留意してまいりますので、何か心配なこと等ありましたら、いつでもご連絡ください。

さて、1学期もあと1か月…例年よりも終業式が遅くなりました。引き続き感染症の拡大防止と熱中症予防にも配慮しながら、学校ならではの、学校だからこそできる活動を充実させていきたいと思ひます。

ご家庭においても、健康管理に十分注意していただき、この季節ならではの楽しみや、この時期にしかできないかわりを工夫しながら、安全にお過ごしください。

〇6月の子どもたちの様子から…児童の少しずつの成長をうれしく思ひます。

【1年生を迎える会】6/16(火)



「密」にならないように、校庭で、なかよし班ごとにドッチビーをしました。一年生に投げるよう譲る上級生の姿も見られました。手作りメダルと大南小すころく、ひまわりの花のプレゼントをもらって、一年生もみんなもうれしそう！相手を「おもいやる子」、責任をもって最後まで「やりぬく子」を育てています。

【パワーアップタイム】6/18(木)～

【動植物の観察や世話】日常的に…



毎週木曜日の朝の活動で、体力作りを行います。自分の目標を目指して「たくましい子」を育てています。



それぞれの学年が、発達に応じた植物や虫を育てています。観察をしたり世話をしたり…新たな気づきを伝え合う姿、疑問をもつ様子、考え悩む表情…とてもすてきです。深くじっくり「かंगाえる子」を育てています。

計画的な防災教育…避難訓練を行いました。 アシストネットの活動…1学期は自粛しながら



アシストネットボランティアの皆様が、昇降口の壁面に季節の飾りを作り、掲示してくださっています。いつもありがとうございます。

天候が不安定で、何回か延期になりましたが、6月26日(金)に避難訓練を行いました。今回は、今年度初めてなので、教室にいるときに担任の指導の下、地震・火災発生を想定し、階段の近くの防火扉が閉まった状態での避難を経験しました。災害のときの避難方法や避難経路の確認も大きな目的でした。

校長の話では、子どもだけのときや、一人でも『自分の命は、自分で守る』ことができるよう、真剣に訓練をすることの大切さを伝えました。そして家にいるときに災害が起きたときの約束や、いざというときに持ち出す物などについて、『家族で話し合う』よう勧めました。それが何より有効な、生きる防災教育だと考えます。ご協力をお願いいたします。

アシストネットボランティアの皆様には、3月から4月・5月にかけて、全児童と教職員分の布マスクを手作りしていただいたり、掲示物を作成していただいたりと、学校のためにご協力いただき、大変感謝しております。

今年度はコロナ禍により、アシストネットボランティアの方々への依頼について、児童と濃厚接触が考えられる活動や交流を、1学期中は自粛するよう、栃木市教育委員会から指示がありました。教科によっては、単元を入れ替えて学習を進めるなど工夫しているところです。2学期以降、感染症が収まりましたら、いろいろな活動でご支援をいただきたく計画しておりますので、どうぞよろしくお願いいたします。

○授業や様々な活動のときにも、まだまだ注意が必要です。

「新しい生活様式」での学校生活が始まって1か月。子どもたちもお互いに声を掛け合いながら、徐々に慣れてきたようですが、まだまだ、いろいろな配慮が必要です。その取組の一部をご紹介します。



給食は、直接口にする物は手袋をして、特におかずは職員が配膳し、無言で前向きのまま食事しています。歯磨きも、飛沫を防ぐために間隔をあげ、時間差でうがいをするように気を付けています。



教室や図書室などでは、ソーシャルディスタンスを意識して、間隔をあけて並びます。足形のマークや、床板〇枚分などと、目安をわかりやすく指示しています。

体育でも、直接手を触れずにバトンパスする「ノータッチリレー」など、ルールを工夫しています。

書画カメラや電子黒板等のICT機器を活用して、子ども同士が直接話し合いをせず意見交換できるよう工夫しています。

○小規模特認校第3ステージ(Third Stage)

第1回オープンスクール

7月4日(土) 「水辺の活動」

学区内の赤湊川で、川や水田に入って観察・散策しながら、地域の自然(植物や生き物)について学びます。興味のある方、是非、ご参加ください。ご連絡をお待ちしています。

大宮南小 0282-22-1483

『アルミ缶・エコキャップ』の回収にご協力ください。

毎月第1金曜日に、美化ボランティア委員会の児童が、昇降口で回収しています。今月の回収日は3日(金)です。

